| 一般質 | 質問一覧表 | | |
|-----|--------|-------------------------|--------------------------------------|
| 発言 | | | |
| | 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨 |
| 順位 | | | |
| 1 | 上に坐立の | 1 大士の各機英理に | (1) 歴報について |
| 1 | 大阪維新の | 1. 本市の危機管理に | (1)防災備蓄について。 |
| | 会 | ついて。 | ※災害用備蓄状況の備蓄用品の数の根拠等について聞く。 |
| | 代表質問 | | (2)防災倉庫の公開方法について。 |
| | 4番 | | ※防災倉庫の所在地や地図がないのは何故か。 |
| | 寺内 裕介 | | ※防災倉庫の公開方法について、所在地を一覧表にまとめたり、地図上で市 |
| | | | 民に分かりやすく提供する等工夫してはどうか。 |
| | | 2. 随意契約の見直し | (1) 随意契約ガイドライン、実績一覧、理由等の公表について。 |
| | (質問方式) | について。 | ※都城市の事例等について言及する。 |
| | 一問一答 | (C) V · C ₀ | |
| | 一问一合 | | (2) 随意契約ガイドライン及び特命随意契約理由書の改訂について。 |
| | | | (3) 随意契約実績の全体把握と管理について。 |
| | | 3. 富田林市農業公園 | (1) 令和5年12月議会の代表質問以降の進捗状況等について。 |
| | | (サバーファーム) | ①市と農事組合法人富田林市南地区協同組合との協議経過について。 |
| | | について。 | ※市と法人とで取り交わした書面等から読み取れる事実関係等について言 |
| | | | 及する。 |
| | | | ②個別の地権者への説明会を実施しないのは何故か。直ちに実施すべきでは |
| | | | ないか。 |
| | | | ③交渉経過を含めた市民や地元町会等への周知や説明会等を実施しないの |
| | | | |
| | | | は何故か。直ちに実施すべきではないか。 |
| | | | (2) 令和6年4月1日以降のサバーファームについて。 |
| | | | ①市が「一旦休園する」と決定・公表したことについて。 |
| | | | ※土地使用協定の期間が令和5年度までである以上、土地利用権取得の目処 |
| | | | が立たない状態では、今年度中に「休園」ではなく「廃園」の方向性を定 |
| | | | め準備を進めるべきではないか。 |
| | | | ②市が法人に土地使用協定を半年間延長することを提案したことについて。 |
| | | | ※土地利用権取得の目処が立っても立たなくても、半年分の固定資産税相当 |
| | | | 額や、市が所有する建築物はもとより、サバーファーム全体を善良なる管 |
| | | | 理者の注意をもって管理する義務が生じることから、管理費等が無駄にな |
| | | | |
| | | | ると考える。令和6年3月末が期限であることを念頭に、この2年以上に |
| | | | 渡って交渉してきたにもかかわらず、さらに半年間の延長を提案するに至 |
| | | | った理由と責任の所在について、どのように考えているのか。 |
| | | | (3)にこにこ市場について。 |
| | | | ※存続を求める声があるのは承知しているが、土地利用権の取得ができてお |
| | | | らず、サバーファームの指定管理者が決まっていない中、にこにこ市場を |
| | | | そのまま存続させることは不可能だと考えるが、市の見解を求める。 |
| | | 4. 行財政改革の推進 | (1) 本市の財政収支見通しについて。 |
| | | と財政規律の堅持 | ①財政収支見通しの結果について。 |
| | | | |
| | | について。 | ※推計期間等の見直しについても言及する。 |
| | | | ②財政収支見通しの適切な周知について。 |
| | | | (2) 行財政経営改革ビジョンの策定及び取組状況の評価について。 |
| | | | (3)財政規律の堅持について。 |
| | | | ※(仮称)富田林市財政運営基本条例を制定してはどうか。 |
| | | 5. 人口減少・少子高 | (1) 近年の人口動態と今後の推計について、どのように受け止めているか。 |
| | | 齢化社会を見据え | ※特に本市の財政や行政サービスの提供等に、どのような影響が出ると考え |
| | | た行財政運営等に | ているのか。 |
| | | ついて。 | |
| | | , | |

| 川又リ | 頁 同一 見衣 | | |
|-----|--|---|---|
| 発言 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発言の要旨 |
| 順位 | | | (2)人口減少・少子高齢化を前提とした行財政運営等を早急に検討すべきではないか。また、選択肢の1つとして富田林を核とした市町村合併についても検討してはどうか。 (3)近隣市町村との広域連携による公共施設マネジメントについて。 ①文化施設やスポーツ施設等の共同利用・相互利用はもちろん、広域で適正配置等を検討してはどうか。 ②広域連携により生じるスケールメリットを活かして、官民連携での公共施設マネジメント等を検討してはどうか。 (4)公共施設マネジメントについて。 ①公共施設の総量最適化が進んでいないのは何故か。 ②公共施設の総量最適化を含む、公共施設マネジメントに特化した部署を設置してはどうか。 ③外部有識者も入れた検討体制を構築してはどうか。 |
| | | 6. 市立幼稚園の再配置について。 | (1)令和5年12月議会以降の検討状況について。 ※いつ、何を、どのように検討し、現状、どこまで決まったのか等を具体的に示されたい。 (2)市長は過去の議会で繰り返し「任期中に取り組む」と答弁してきたが、具体的には何を指すのか。また、令和6年度中に目指していることは何か。 ※いつまでに何をどのように検討し、どこまでの結論を出し、公表するつもりなのかを具体的に示されたい。 (3)市長が想定しているスケジュールを具体的に示されたい。 ※市長が想定しているスケジュールで、市長の公約は任期中に達成できるのか。 (4)2年連続1桁の園児数だった場合、翌年度から順次募集停止にするルールを復活させてはどうか。 ※最低限の取り組みとして今月中にルールの復活を決めて、4月から周知することを提案するが、市長の見解を求める。 (5)現実的な問題として、2年連続1桁の園児数だった場合、翌年度から順次募集停止にするルールを復活させる以外の方法で、選択肢の1つとして想定できる方法があるならば、具体的に示されたい。 |
| 2 | 公明党 代表質問 8番 草尾 勝司 (質問方式) 一問一答 | 1. 災害対策の更なる 推進について(富田 林市国土強靭化地 域計画・具体的な取 り組みなど) | (1)避難所までの避難経路の安全確保について ①土砂災害警戒区域内の道路の安全確保と橋梁の点検・維持・対策と耐震性について ②指定避難所の見直しについて A.避難所別の想定避難者数は? B.一部避難所への避難者集中時の対応について C.安全な避難経路が確保できる避難所の指定について (2)液状化対策の推進 ①液状化可能性地域の把握と対策について ②液状化可能性地域の把握と対策について |

| 質問一覧表 | | |
|-------|--|---|
| 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨 |
| | | (3) 民間住宅・建築物等の耐震化対策の推進について ①これまでの補助金を活用した耐震診断・耐震化の件数は? ②まちまるごと耐震化支援事業(まちまる事業)の現状と今後の展開について (4) 水道管の耐震化の現状と今後の計画について ①本市の水道管の耐震化の状況(耐震化率など)と耐震化された水道管の強度(どの程度耐えるのかなど)について ②耐震化の今後の見通しと目標について (5) 被災時(断水時)の想定及びその対策について ①大規模な断水が発生した場合への備えやその対応について ②応急給水槽の新設や他市との連携など、断水時の具体的な対策について (6) 下水道の耐震化に対する取り組みとその進捗状況について ①液状化による管路やマンホールの損壊などの対策について ②避難所に設置が進められているマンホールトイレの耐震性と管路の損壊による利用不能について |
| | 2. きめ細やかな防災 施策を求めて | (1)子育て世代や介護をしている当事者に聞き取りをして、ニーズに応じた 備蓄品に見直してはどうか? (2)各種防災施策を考える際、さらに多様な視点を盛り込めるよう、危機管理室に女性職員を増やすことを求めて |
| | 3. 緊急消防援助隊、 避難所運営支援、応 急給水支援活動に かかる職員の派遣 について | 本市の防災災害対策に反映させてきたことは? |
| | 4. 大規模災害時の市 職員のケアについ て | (1) メンタルヘルス対策の策定について |
| | 5. 学校施設の老朽化 対策と防災機能強 化の推進 | (1)域内の学校施設の築年数や建築基準法第12条に基づく調査・点検の状況などについて (2)「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」でR7年までの修繕や改修計画の進捗状況について (3)校舎の老朽化対策及び非構造部材の耐震化の状況と今後の取り組みについて (4)特別教室・学校体育館への空調設備(エアコン)の設置を求めて ①府内各自治体の小中学校体育館のエアコンの設置状況について ②体育館、特別教室など本市小中学校施設全体の空調整備の進捗状況と今後の計画について |
| | | 発言通告者 発言の主題 2. きめ細やかな防災施策を求めて 3. 緊急消防援助隊、避難所運営支援、応急給水支援活動にかかる職員の派遣について 4. 大規模災害時の市職員のケアについて 5. 学校施設の老朽化対策と防災機能強 |

| 川又豆 | 負問一覧衣 I | T | |
|------|------------|------------------|--|
| 発言 | | | |
| | 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨 |
| 順位 | | | |
| 771, | | 6. 子育て施策の充実 | (1) 子育て支援アプリ導入について |
| | | | |
| | | について | ①以前から提案要望してきたが、今回実施されるようになった経過と内容お |
| | | | よび今後の展開について |
| | | | ②母子健康手帳の補完としてのアプリだと考えるが、子育て世帯からの相談 |
| | | | がチャットなどで行えるような機能も求めるが市の見解は? |
| | | | (2) 「(仮称) こども家庭センター」の設置について |
| | | | ①組織や体制、業務内容、設置時期について |
| | | | |
| | | | ②既存の大阪府富田林子ども家庭センターと混同されないようなネーミン |
| | | | グについて |
| | | | (3) こども誰でも通園制度について |
| | | | ①試行実施で想定している内容と課題について |
| | | | ②本格実施を見据えた保育人材の確保をどのように考えているか |
| | | | |
| | | | |
| | | 7. 新たに実施する5 | (1) 乳幼児健診の現状と 5歳児健診の目的と内容ついて |
| | | 歳児健診について | (2) 発達障がいの早期発見のための5歳児健診の実施体制について |
| | | | |
| | | 8. 認知症になっても | (1) 認知症に対する正しい理解を深める広報活動(紙芝居等)の展開につい |
| | | 安心して暮らせる | (1) phone and the control of the con |
| | | | |
| | | 社会づくり | (2) 認知症の人への理解を深める体験型教育(八王子市)について |
| | | | (3) 認知症のスクリーニング (とうきょう認知症ナビ) の推進について |
| | | 9. 本市における公園 | (1) 現状の維持管理状況について |
| | | の安全管理と対策 | (2) 公園を安全に利用するための事故防止対策について |
| | | について | |
| | | ,==, (| |
| | | 10. 大阪・関西万博に | (1) 本市の観光誘客の今後の具体的な取り組みについて |
| | | , . | (1) 本用の観光跨各の今後の具体的な取り組みについて |
| | | 向けて | |
| | | 11 曲光八国について | (1) 伊国和田山の東州徳畑伊恵との |
| | | 11. 農業公園について | (1) 休園期間中の農地管理体制は? |
| | | | (2) にこにこ市場の営業継続を求めて |
| 3 | とんだばや | 1. 防災・減災対策の | (1)避難行動要支援者支援事業における個別避難計画の現状と課題および今 |
| | し未来 | 強化、市民の安心と | 後の方向性について |
| | | , | 及v//JPJLIC VV C |
| | 代表質問 | 安全を守るまちづ | |
| | 12番 | くりについて | |
| | 辰巳 真司 | | |
| | | 2. 避難所の充実につ | (1) 災害時に避難所となる学校体育館にエアコンを設置することについて |
| | | いて | (2) 現在、避難所として指定されていない公共施設や民間施設を利用した避 |
| | (質問方式) | | 業所の増設およびその施設との相互連携について |
| | 一問一答 | | 天町/J Y V P 目 以 む み O **C Y J / P 回 区 C Y J Y P 日 上 上 J 万 Y C T J V Y C |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| <u>一般</u> 質 | 質問一覧表 | | |
|-------------|------------------------------------|--|--|
| 発言順位 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨 |
| | | 3. 個人情報収集に関 わる本人の同意に ついて | (1) 施設利用の団体登録に関わる構成員表の提出について (2) 現状の課題と、今後の対応について |
| | | 4. 高齢者が安心して 暮らすことができ る富田林市をめざ して | ①保存版のペーパーをつくり届ける事について ②遠隔地に住むご家族に対するウェブサイト等を用いた情報提供について |
| | | | (2) 高齢者の見守りに関する連携協定について ①現在までの運用実績について ②報告・通報しやすい仕組みづくりについて |
| | | 5. (仮称) こども・子育てプラザの整備について | (1) 市内東西にこども子育て拠点として整備予定について (2) 児童館に関する基本計画策定と、除却設計と仮移転について |
| 4 | 自民・笑顔の 会 代表質問 18番 西川 宏 | 1. こどもまんなか社 会の実現 | (1)見守りおむつ定期便の運用について ①申し込み方法、申し込み状況について ②申し込みをされない家庭へのアプローチはどのようにしているのか (2)こども誰でも通園制度の試行実施について ①実施に向けての現段階の内容・計画について (3)学校給食について ①ご飯の食べ残し等について把握しているのか。また対応と課題等について |
| | (質問方式) 一問一答 | | ②ふりかけを持参してもよい自治体があるが本市の規定はどうなっているのか、また市の考え方を聞く ③中学校で給食喫食数増加について試行されたが、その結果を踏まえた今後の取り組みについて |
| | | 2. 大規模災害発生を 想定して | (1) 市民の避難生活への市の対応 ①大規模地震発生時の避難所開設について(住民が独自開設した場合も含む) ②避難所となる学校での要配慮者(妊産婦、子育て中の人、こども達など含む)、ペット同伴避難等への対応と、早期学校授業再開への対応(災害時学校利用計画)等について |
| | | | ③二次避難など広域避難をした場合の課題等の想定、及び災害時の医療提供体制(DMAT等)について④災害時における自治体間の相互応援について⑤長期避難生活となった場合の仮設住宅等の設置基準、設置条件や設置場所について⑥キッチンカー事業者等と協定を結ぶ等、大規模災害時に食に困らない対策をしておく必要があると考えるが市の見解を聞く |
| | | | ⑦課業中に災害が発生した際の対応、または、休日及び下校後の児童の安否確認等について (2)生活に欠かせない水の確保について ①水道管の耐震化状況と大規模断水が発生した場合の対応について ②災害時協力井戸の登録、運用について ③生活用水の確保のため、避難所(各学校)に井戸を整備するべきと考えるが市の見解を聞く (松原市の例を参考に) |

| 一版貨 | 質問一覧表 | | |
|-----|-----------------|---|---|
| 発言 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発言の要旨 |
| 順位 | | 3. 市民の安全・安心を守るまちづくり | (1) 地域防災力の向上に向けて ①消防団の出動基準、直近5年間の出動要請の実績を聞く ②機能別消防団、特殊技能隊(重機隊)についての詳細、取組状況について ③分団車庫建物(耐震状況も含めて)、土地等に関する詳細について ④修繕計画などについて、危機管理室との引継ぎ事項などを聞く ⑤消防団員の訓練について(年間、月間計画など) ⑥消防団員の減少に対する取り組み(学生消防団員、女性消防団員等)について |
| | | 4. 市役所改革・市民 サービスの向上 | (1) 「富田林市DX戦略」を更に推進するために ①「行かなくてもいい窓口」の実現について、具体的な市の取組みを聞く ②デジタル庁が提供する「窓口DX」のパッケージシステムの導入を検討して はどうかと考えるが、市の見解を聞く |
| | | 5. 市職員、教職員の 職場環境改善への 取組み | (1)子どもたちのより良い学校づくりには教職員の職場環境が大事であるが、 教職員同士のハラスメント防止についての対策、罰則規定等について聞く (2) ハラスメントその他職場環境に対するアンケート調査等の実施をされて いると思いますが、アンケートの内容や実施方法について聞く |
| 5 | 2番 酒本 千紘 (質問方式) | 1. 大阪府が現在検 討中の「南河内地 域における新モビ リティ導入」につ いて。 | (1) 新モビリティ導入検討協議会等について。 ※地域公共交通活性化協議会等についても言及する。 |
| | 一問一答 | 2. 本市で行われて いる大阪府の取り 組みについて。 | (1) 万博に向けての富田林市でのイベントについて。 |
| | | 3. 府営富田林楠住宅 の広場・外周道路の 整備について。 | (1) 今後の予定やスケジュールについて。(2) 要望を頂いた北大伴町の公園整備等について。 |
| | | 4. 小児がん治療により定期接種で獲得した免疫が低下または消失した方への再接種費用助成制度について。 | (1) 再接種費用助成制度の現状と実績について。 (2) 大阪府への働きかけについて。 |

| 一般 | 質問一覧表 | | |
|------|--------------------------------|---------------------------------------|---|
| 発言順位 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発言の要旨 |
| 6 | 14番 坂口 真紀 (質問方式) 一問一答 | 1. こどもまんなか 施策について | (1) こどもまんなか推進本部について (2) 待機児童とこども誰でも通園制度について (3) 市立幼稚園・保育所あり方検討委員会の設置について (4) (仮称) こども・子育てプラザの整備について (5) こどもの権利条例について ①こどもの定義について ②幅広い意見の収集方法について ③条例制定に向けた合意形成について ④こどもオンブズパーソン制度について |
| | | 2. 文化財の保存と活 用について | (1)歴史的資料や文化財の保管場所について(2)黒田家住宅と東奥谷家住宅の活用について(3)歴史資料館や博物館の設置について(4)富田林寺内町における防災対策について |
| 7 | 16番 南方 泉 (質問方式) 一問一答 | 1. 学校給食のあり方 について | (1) 地元産の食材を活用した食育と学校畑について ①地元産食材の契約方法や調達方法、産地や使用頻度について ②地元産食材の使用実績について ③栄養バランスへの理解について ④学校における栽培活動の状況について(藤沢台小学校等) (2) 「ふれあい給食」の際にオーガニック給食を提供してはどうか |
| | | 2. 金剛バス廃止に伴 う「4市町村コミバ ス」の運行について | (1)地域公共交通活性化協議会のこれまでの実績とこれからの課題について (2)減便された東條線の現状と今後について (静岡県三島市の事例を参考に) |
| | | 3. 「人と仕事と環境を育む農業都市・富田林をめざして」について | (1) 富田林市の新たな特産品の開発と研究について (2) 農業振興ビジョンにある「儲かる農業」の推進の強化を (3) 減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり等に対応した持続的な生産 体系の確立を |
| 8 | 13番 寺尾 千秋 (質問方式) 一問一答 | 1. 富田林市民の置か れている状況につ いて | 給与所得者の収入段階別調、生活保護世帯数、就学援助率、年間出生数、 保育所の保育料算定基準階層別区分での分布状況、国民健康保険料の一人当た り年額、介護保険料の一人当たり基準保険料、ひとり親世帯数、 保育所待機児童数、特養待機者数、一人当たり市民税・所得税額について、最 新の指標と5年前、10年前との比較をお示しいただくとともに、市長の所感 を聞く。 |

| 一版 | 負問一覧表 | | |
|-----------|--------------------------------|---|--|
| 発言順位 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発言の要旨 |
| 州東 | | 2. 富田林市における 大災害・南海トラフ 地震時への備えに ついて | (1)能登半島地震の支援から富田林に足りないものや充実させる必要があるものは何か。また、地域防災計画・南海トラフ地震防災計画の見直しの見通しを聞く。 (2)災害時の電気の確保について (3)災害時の水源の確保について (4)消防広域化後の市との連携、また有効な消防水利や狭隘地域への消防車両の進入について (5)木造住宅の耐震診断・耐震改修工事について |
| | | 3. 非正規職員の増加で、災害対策業務や、保育業務が可能か市の見解を聞く | |
| 9 | 15番 京谷 精久 (質問方式) 一問一答 | 1. 市立幼稚園・保育 園の再配置につい て | (1) 市立幼稚園・保育所のあり方基本方針について。 ①条例改正案にいたるこれまでの経緯と考え方、否決となった上での課題等、これまでどのような検証を行ってきたのか。 ②先行実施した「3歳児保育」「預かり保育延長」「合同保育のためのバス送迎」「給食の実施」など、改めてその効果検証と今後の取り組みへの考え方を聞く。 ③今後の再配置等を進めるにしても、まずは改めて「市立幼稚園・保育園のあり方検討委員会」の設置の検討を求めるが見解を聞く。 |
| | | 2. 災害に強いまちづ くりについて | (1) 空家対策特別措置法の一部改正による空き家対策の強化について聞く。 ①特定空家化を未然防止する「管理不全空家」対策と除却も含めた支援 強化を求める。 ②現在の民間耐震除却工事補助への強化による老朽空家の除却促進と、 居住環境の安全確保を聞く。 |
| | | 3. 農業経営基盤強化 促進法の一部改正 による農業振興策 について聞く。 | (1)本市の「地域計画」策定の現状と見通し、その課題等について (2)策定における地図化による現状把握や、将来へのイメージ化、地域 合意を得るための本市のより一歩踏み込んだ協力と取り組み強化を求 めるが見解を聞く。 |
| | | 4. 協働のまちづくり 推進を求めて | (1)「元気なまちづくりモデル事業補助金制度」のこれまでの取り組み内容・実績や課題等について聞く。 (2)地域ボランティア活動の維持や新たな担い手育成の観点から今後どう取り組むのか見解を聞く。一高石市の「コミュニティ再生支援事業補助金」に言及のことー |

令和6年第1回(3月)富田林市議会定例会

| 八人。 | 刊 光久 | | |
|------|----------------|--------------------|---|
| 発言順位 | 発言通告者 | 発言の主題 | 発 言 の 要 旨 |
| 10 | 9番 | 1. 能登半島地震を | (1) 町会、自治会における街頭消火器の設置補助金の導入を求めて |
| | 山本 剛史 | うけて、本市の防 | ※小平市の取組みを参考に |
| | | 災対策について | |
| | | | |
| | (質問方式) 一問一答 | 2. ゴム製可動井堰に ついて | (1)補助率について農家をしっかり支援している内容となっているか (2)本来の目的である防災機能を持つゴム製可動井堰の補助率をなぜ一律に しなかったのか (3)事業主体の大阪府への地元負担率の軽減の働きかけは、どの様な状 況であるのか |